

# 江戸川大学 江戸川短期大学 学報

- 目次 -

関係法令等	1
学内規程	2
人事異動	2
職員紹介	3
主要日程	4
主要行事	5

## 関係法令

### 【省令】

大学の設置等の認可の申請手続等に関する規則の一部を改正する省令(文部科学省令第3号)

平成17年3月10日交付、施行

社会保障に関する日本国と大韓民国との間の協定の実施に伴う私立学校教職員共済法施行規則の特例等に関する省令(文部科学省令第13号)

平成17年3月31日交付、施行

学校教育法施行規則の一部を改正する省令(文部科学省告示第16号)

平成17年3月31日交付、平成17年4月1日施行

〇学校法人会計基準の一部を改正する省令(文部科学省告示第17号)

平成17年3月31日交付、平成17年4月1日施行

学校保険法施行規則の一部を改正する省令(文部科学省告示第22号)

平成17年3月31日交付、平成17年4月1日施行

### 【告示】

外国の大学、大学院又は短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設を指定する件(文部科学省告示第9号)

平成17年2月14日交付

文部科学省所管の補助金に関する事務を都道府県知事が行うこととなった件(文部科学省告示第36号)

平成17年3月10日交付

文部科学省所管の補助金に関する事務を都道府県教育委員会が行うこととなった件(文部科学省告示第37号)

平成17年3月10日交付

大学、短期大学、高等専門学校等の設置の際の入学定員の取扱い等に係る基準の一部を改正する件(文部科学省告示第52号)

平成17年3月31日交付、平成17年4月1日施行

学校法人の寄附行為及び寄附行為の変更の認可に関

する審査基準の一部を改正する件(文部科学省告示第54号)

平成17年3月31日交付、平成17年4月1日施行

学校設置会社が大学、短期大学若しくは高等専門学校又は大学の学部、学部の学科、大学院、大学院の研究科若しくは短期大学若しくは高等専門学校の学科を設置する場合の当該大学等の経営に必要な財産等に関する審査基準の一部を改正する件(文部科学省告示第55号)

平成17年3月31日交付、平成17年4月1日施行

## 学内規程等

### 【江戸川大学規程等改正(17.4.1施行)】

学則

事務局組織規程

事務局所管の文書に係わる文書記号について

文書処理簿及び原議書の様式並びに文書名義者及び専決者の制定 別記様式第2

文書処理簿及び原議書の様式並びに文書名義者及び専決者の制定 別表第2

電子著作物取扱規程

三校等情報化施策検討部会設置要項

三校等事務情報化推進検討部会設置要項

名誉教授規程

江戸川大学給与規程

江戸川大学教員の初任給・昇任・昇給に伴う俸給決定基準

江戸川大学 非常勤講師給与規程

入学試験管理委員会規程

入試・広報センター規程

総合情報図書館規程

図書館運営委員会規程

### 【江戸川大学規程等制定(17.4.1施行)】

学生アルバイトに係る時給単価等の基準

自己点検・評価委員会規程

教育 IT 化支援推進検討部会設置要項  
休学者に係る学納金及び授業料の減免の取扱  
江戸川大学教員定年暫定規程等を廃止する規程  
(17.3.31 施行)

**【江戸川大学規程等廃止】**

教員定年暫定規程  
教員定年暫定規程第3条の規程に基づく定年退職  
教授の特任教授任用規程

**【江戸川短期大学規程等改正(17.4.1 施行)】**

事務局組織規程  
事務局所管の文書に係わる文書記号について  
文書処理簿及び原議書の様式並びに文書名義者及  
び専決者の制定 別表第2  
電子著作物取扱規程  
三校等情報化施策検討部会設置要項  
三校等事務情報化推進検討部会設置要項  
給与規程  
教員の初任給・昇任・昇給に伴う俸給決定基準  
非常勤講師給与規程  
総合情報図書館規程  
図書館運営委員会規程

**【江戸川短期大学規程等制定(17.4.1 施行)】**

学生アルバイトに係る時給単価等の基準  
教育 IT 化支援推進検討部会設置要項

**人 事**

**【平成16年度退職者】**

大学教員			
人間社会学科	齊藤 喜久志	教授	
"	塚本 明子	教授	
マス・コミュニケーション学科	市川 昌	教授	
"	瀧澤 一郎	教授	
"	朝倉 暁生	教授	
経営社会学科	取 章男	教授	
短大教員			
文化コミュニケーション学科	星野 五彦	教授	

**【平成17年度採用者】**

大学教員		
人間社会学科	土屋 薫	助教授
"	荒谷 大輔	講師
マス・コミュニケーション学科	境 真理子	教授
"	残間 義和	教授

"	多菊 和郎	教授
"	西条 昇	講師
経営社会学科	広瀬 一郎	教授
語学教育研究所	城一 道子	助教授
スポーツ・文化・芸術研究所	守屋 志保	講師

短大教員		
文化コミュニケーション学科	高橋 克	助教授
職員		
大学・短大事務局	秋山 弘	事務局長

**【平成17年度人事異動】**

大学教員			
委嘱	教務部長	茅野 廣行	
"	入試・広報センター長	青野 丕緒	
"	教務部次長	阿南 透	
"	入試・広報センター次長	新井 正彦	
"	語学教育研究所長	加藤 忠明	
"	エクステンションセンター所長	餌取 章男	
昇任	教授	阿南 透	
"	教授	新井 正彦	
"	教授	大内 田鶴子	
"	教授	鈴木 輝隆	
"	教授	秋葉 和子	
"	教授	高田 正之	
特任教授	新規	斉藤 喜久志	
"	新規	市川 昌	

短大教員			
特任教授	任用更新	鈴木 仲秋	
"	任用更新	原田 昌明	

職員			
昇任	江戸川大学顧問(学長特別補佐)	奥田 昭夫	
"	学務課学務係長	大中 二郎	
"	学術情報部学術情報係長	坂井 卓行	
"	総務課総務主任	石橋 郷子	
"	入試広報課広報主任	袴田 涉	
"	入試広報課入試主任	宮川 実樹典	
"	入試広報課庶務主任	関根 由美子	
"	就職課就職主任	柿本 昌司	
"	法人事務局総務部主任	藤倉 知康	
名称変更	学術情報部長	中尾 光孝	
"	学術情報部情報企画係長	平岡 健次	
配置換	江戸川短期大学事務長	加藤木 巧	
"	大学改革課大学改革係長	江花 栄二	
"	入試広報課入試広報係長	檜崎 浩幹	
"	就職課	田口 亮	
"	法人事務局総務部	永野 いずみ	
委嘱	入試広報課顧問	渡辺 千剛	
"	入試広報課顧問	近藤 英昭	

## 新任教職員紹介

平成17年度に教員10名(大学9名、短大1名)と職員1名が新たに就任しましたので、ご紹介します。

出身地 最終出身校 前職 担当科目 趣味 ひとこと

土屋 薫 つちや かおる

人間社会学科助教授

東京都 筑波大学大学院 青森大学社会学部助教授  
ドラム・パーカッション演奏、サッカー観戦  
幸福の「可視化技術」を研究中です。

荒谷 大輔 あらや だいすけ

人間社会学科講師

宮城県 東京大学大学院 哲学入門、身体論  
コンテンポラリーダンス、大道芸など 「哲学」というと堅いイメージですが、それは身体をもった人間が「いかに生きるか」ということに深く関わっていると思っています。そうした実践を通して、「世界がどうなっているか」ということも様々に見えてくるのではないかと。世界に対する視野を学生に広げてもらえるような授業をできればと思います。

境 真理子 さかい まりこ

双・コミュニケーション学科教授

北海道 アメリカ・ウィスコンシン州立大学院  
ジャーナリズム研究科 日本科学未来館、主任研究員  
メディアデザイン論、放送番組論 旅行とミュージアム巡り。大好きな都市はニューヨーク  
人が近いと思える場所を求めてきた。働き始めたのは放送局、人(視聴者)はテレビの向こう側にいた。それからサイエンスミュージアム、人(来館者)が少し近くなった。そして大学、いつも人(学生)がいて話ができる。その近さが嬉しい。

残間 義和 ざんま よしかず

双・コミュニケーション学科教授

東京都 日本大学 (株)博報堂 マスコミ基礎  
子どものころから、いろいろ自分で作ること、そして壊す事が好きです。人との出会いを大切にしています。出会いには、すべて理由(わけ)があります。

多菊 和郎 たぎく かずお

双・コミュニケーション学科教授

東京都 東京大学 NHK、放送文化研究所  
メディア経営研究部長 放送制度論、現代社会とマス・メディア  
雅楽の楽器の筆築(ひちりき)の演

奏 毎日の出会い、そして「個」の確立と尊重を大切にしたいと思っています。

西条 昇 さいじょう のぼる

双・コミュニケーション学科講師

東京都 放送作家、お笑い評論家 お笑い・エンターティメント論、専門ゼミ キューバンサルサ、ランバダ、アルゼンチンタンゴ、スウィングなど  
の世界のペアダンスを踊ること

「お笑い」や「ジャニーズ」などを学問の研究テーマとしながら、エンターティメント業界でも通用するような創造性(クリエイティビティー)と礼儀(マナー)、状況判断力、知的な好奇心、物事の本質を見抜く力を、一人でも多くの学生から引き出せたらと考えております。専任になって1年目の今は分からないことだらけですが、ご指導のほどよろしく御願ひ致します。

広瀬 一郎 ひろせ いちろう

経営社会学科教授

東京都 東京大学 スポーツ総合研究所、代表取締役  
スポーツ産業論、スポーツマーケティング  
サッカー(現役)、水泳(毎朝)、読書、音楽・映画鑑賞  
日本のスポーツを健全化させることで日本を健全化したい

城一 道子 じょういち みちこ

語学教育研究所助教授

山口県 テンプル大学ジャパン大学院 総合英語、ビジネス英語  
は読書と書きたいところですが、最近では自分のために本を読む時間はめっきり減ってしまいました。悲しいかな。

江戸川大学には兼任講師としてすでに7年間通っています。顔見知りの、先生方、職員の方々、学生さんも少なくないので、自分では新任という感じがしません。とはいえ、「初めて」ということも多々ありますので、皆様のご指導どうぞよろしく御願ひいたします。

守屋 志保 もりや しほ

スポーツビジネス研究所講師

静岡県 愛知学泉大学・筑波大学大学院 富士通株式会社、バスケットボールのプロ契約選手  
スポーツ心理学、スポーツ組織学

いろいろなスポーツを見ること。旅行に行くこと。(なかなか行けませんが・・・)

教員としてだけでなく、新しく作った女子バスケットボール部の監督としてもがんばっていくつもりです。学生と接しながら、自分自身も成長していきたいと思っています。よろしく御願ひします。

高橋 克 たかはし まさる

文化コミュニケーション学科助教授

千葉県 國學院大学 千葉県庁, 教育振興部文化財課主任文化財主事 生涯学習概論、視聴覚教育メディア論

旅行、いい眺めに出会うのが楽しみです。

日に何度か深呼吸をしながら空を見上げ、何事も楽しくをモットーに日々を送っています。

秋山 弘 あきやま ひろし

江戸川大学・江戸川短期大学事務局長

長野県 立正大学 お茶の水女子大学事務局長 テニス 長い間、文部科学省と国立大学(現法人)

に係わってきましたが、先輩から私立大学運営は国立大学の延長線上にないことの大切なお注意をいただきました。新たな気持ちで皆様にお教えいただきながら頑張りたいと思います。

## 主要日程

### 【大学】

4月 3日(日) 入学式(流山市文化会館)  
 4月 4日(月) 1年健康診断、ガイダンス  
 4月 5日(火) 2,3年健康診断、ガイダンス  
 4月 6日(水) 4年健康診断、ガイダンス  
 4月 7日(木) 授業開始、教科書販売(~22)  
 4月11日(月) 履修登録開始(~16)  
 4月13日(水) 教授会  
 4月19日(火) 履修確認開始(~21)  
 4月30日(土) 江戸川ウォーク(2年以上は休校)  
 5月 2日(月) 11月3日の振替休日  
 5月 3日(火) 憲法記念日  
 5月 4日(水) 国民の休日  
 5月 5日(木) こどもの日  
 5月17日(火) 名誉教授称号授与式  
 5月18日(水) 教授会  
 6月15日(水) 教授会  
 7月 4日(月) 定期試験時間割発表  
 7月 6日(水) 前期通常授業終了  
 7月 7日(木) 補講(~9)  
 7月11日(金) 定期試験(~16)  
 7月18日(月) 海の日  
 7月19日(火) 前期総括講義期間(~25)  
 7月26日(火) 夏季休業期間開始、前期集中講義(~30)

### 【短大】

4月 2日(土) 新入生オリエンテーション  
 4月 4日(月) 入学式  
 4月 5日(火) 1,2年ガイダンス、健康診断  
 4月 6日(水) 1年ガイダンス、パソコン講習  
 4月 7日(木) フレッシュマンキャンプ(~9)  
 4月11日(月) 授業開始、履修登録開始(~16)  
 4月14日(木) 教授会  
 4月20日(水) 履修登録確認、修正(~22)  
 4月30日(土) 休校  
 5月 2日(月) 11月3日の振替休日  
 5月 3日(火) 憲法記念日  
 5月 4日(水) 国民の休日  
 5月 5日(木) こどもの日  
 5月19日(木) 教授会  
 6月 9日(木) 教授会  
 7月 5日(火) 定期試験時間割・レポート課題発表  
 7月16日(土) 前期授業終了  
 7月18日(月) 海の日  
 7月19日(火) 定期試験(~25)  
 7月26日(火) 夏期休業開始

## 江戸川大学・江戸川短期大学機構図

### ○江戸川大学教育組織

学長 | 社会学部 | 人間社会学科  
 | 附属図書館 | マス・コミュニケーション学科  
 | 教務部 | 環境デザイン学科  
 | 学生部 | 経営社会学科  
 | 情報環境研究所  
 | 語学教育研究所  
 | スポーツ・文化・芸術研究所  
 | 入試センター  
 | エクステンションセンター

### ○江戸川短期大学教育組織

学長 | 文化コミュニケーション学科  
 | 入試・広報部  
 | 学生部  
 | 附属図書館  
 | 語学教育研究所

### ○大学・短大事務組織

事務局長 | 総務課  
 | 大学改革課  
 | 学務課  
 | 入試広報課  
 | 就職課  
 | 学術情報部  
 | エクステンションセンター事務室  
 | 短大事務部



## 主要行事

### 【第12回卒業式(大学)】

平成17年3月15日(火)肌寒くも晴れわたるなか、流山市文化会館にて第12回江戸川大学卒業式が挙行されました。

人間社会学科117名、双・コミュニケーション学科155名、環境情報学科83名、経営社会学科88名の計443名が卒業しました。環境情報学科は環境デザイン学科に名称変更する前の最後の学生となりました。



壇上は環境情報学科代表 長島晶子さん

式後、卒業生は大学に戻り、大勢の在學生に拍手や花束で迎えられました。メモリアルホールにて記念撮影の後、ゼミ別に昼食会となりました。



式後、大学に戻り、在學生に迎えらる

翌日卒業記念委員会が主催した卒業記念パーティでは、くじ引きで会場は盛り上がり、校歌を大合唱して、卒業を祝いました。(会場：ロイヤルパークホテル)



卒業記念パーティ 乾杯の音頭は山浦正志さん

### 【第19回卒業式(短大)】

平成17年3月19日(土)は雨上がりで爽やかに晴れ、本学映像ホールにて卒業式が挙行されました。



卒業生退場 教職員に拍手で送られる

文化コミュニケーション学科139名に卒業証書が授与され、山口香織さんが卒業生代表として答辞を読み上げると、会場からはすすり泣きが聞こえてきました。退場の際には友人や先生方との別れに涙ぐむ卒業生が多く見られました。

式後、屋外にて記念撮影、卒業研究別に昼食会となりました。



在學生から手渡された花を手に退場する卒業生

当日行われた卒業記念パーティでは、くじ引きで盛り上がり、校歌合唱では先生の呼びかけに卒業生たちがステージにあがっての大合唱となりました。

パーティも終わりに近づくと、お世話になった先生方に握手を求める卒業生の姿が多く見られました。(会場：東京マリOTTホテル錦糸町東武)



卒業パーティ ステージ上で校歌を合唱



## 【第17年度入学式(大学)】

平成17年4月3日(日)、急に暖かくなり、桜の開花が期待される頃、流山市文化会館にて第16回江戸川大学入学式が行われました。

式は13時30分から始まり、人間社会学科128名、コミュニケーション学科159名、環境デザイン学科74名、経営社会学科140名の計501名の入学が許可されました。



学長挨拶

入学生を代表し、濱嶋フェザンムルタザさんは「学業生活やサークル活動に打ち込み、新しい出会いを大切に、充実した日々を送るよう努力したい。」と宣誓しました。



入学生宣誓

式終了後、14時から学生や父母に学生生活について説明があり、新入生がバスで大学に移動後は、父母に後援会について説明がなされました。

大学では、新入生を課外活動団体の在学生たちが迎え、積極的に勧誘する毎年の光景が見られました。

映像ホールでは、課外活動団体の活動紹介があり、新入生に参加をよびかけていました。



在学生が新入生を出迎える

## 【平成17年度入学式(短大)】

平成17年4月4日(月)10時、小雨の振るなか、本学映像ホールにて第21回江戸川短期大学入学式が行われ、105名が入学しました。

入学生を代表して、越前亜耶さんは「一人一人の目標を掲げ、学業にそして課外活動にと様々なことに積極的にチャレンジしていきたい。」と宣誓しました。



入学式 入学生宣誓

式終了後は、屋外にて記念撮影を行い、貸与パソコンの引渡しを受けて解散となりました。

新入生は、入学式に引き続きガイダンスを受けた後、7日から9日まで長野県諏訪湖でのフレッシュマンキャンプに参加しました。

1日目の全体会では、学友会やクラブの紹介、資格取得の説明、校歌練習等を行いました。2日目は諏訪湖一周ウォーキング、立食パーティ。



フレッシュマンキャンプ 諏訪湖ウォークラリー

両日とも夜の空いた時間は、先生方や2年生の学生リーダーの指導を受けながら、時間割を熱心に組んでいました。



フレッシュマンキャンプ 時間割作成に真剣なまなざし

## 諸 報

### 【第2体育館竣工式】

平成17年4月13日(水)11時、春の小雨が降るなか第2体育館の竣工式が行われました。



第2体育館外観



フロアには「Edobawa Univ.」の文字

太田理事長・学長、北原短大学長、久保専門学校長をはじめ、学内関係者及び工事関係者約30名が参列し、工事が無事完了したことを祝い、学生が安全に健康やかに活動できるよう祈願しました。

始球式では、太田理事長・学長からバスケットボールのパスを受けた守屋志保講師が見事なシュートを決めました。



始球式 - 太田学長(左)のパスを受け、守屋講師(右)がシュート

### 【流山市と協力 - 図書館が相互利用可能に(大短)】

平成17年3月8日(火)、流山市長室に太田学長をはじめ佐藤毅館長が訪問し、井崎義治市長と図書館の相互利用に関する協定書を取り交わしました。



協定書を手に握手を交わす太田学長と井崎市長

これは、流山市と本学が図書館の連携協力と、所蔵する情報資源の有効な相互利用を図り、両館利用者へのサービスの向上と地域の発展及び生涯学習の拠点づくりに寄与することを目的としています。

平成17年4月1日から、市民は市立図書館利用者カードがあれば、本学図書館を利用できます。また、本学まで来られない人の場合は、市の図書館窓口で本学の図書を貸出申し込みすることで、借りることができるようになりました。

さらに、利用者の年齢制限を18歳以上から高校生以上に拡大し、毎年千円の登録料も無料となります。

一方、本学の学生は、従来は閲覧のみだった市立図書館の行政資料などの副本を、本学図書館を通じて申し込めば借り出しができるようになりました。

本学図書館には約20万冊の学術書や参考図書があり、市内6館ある市立図書館は計約38万冊を所蔵し、最新の文学書など本学図書館には少ない本も備えています。

### 【新旧教職員懇談会(大学)】

平成17年3月2日、本学教職員OBの皆様をお招きし、現職の教職員と懇談会を開催しました。

本学は開学15周年を迎えましたが、大学を取り巻く環境は厳しい状況にあります。今後の発展・充実を期して鋭意、大学改革を進めているなか、大学の発展にご助力いただいたOBの方々に大学へのご助言をいただき、懇談の機会を設けることに致しました。

16名のOBにご参加いただき、多数の教職員が集まりました。17時30分から始まった会は、太田学長の



挨拶に始まり、OBの方々の簡単な自己紹介の後、  
 飲食を交えながらの懇談となりました。



自己紹介に聞き入る新旧教職員の皆さん

会は終始和やかなムードで、談笑が絶えませんでした。  
 現職の教職員は、OBの方々と懐かしく語り合い、  
 大いに励まされたのではないのでしょうか。



談笑する新旧教職員の皆さん

- ご参加いただいたOBの皆さん -

教員OB

鈴木儀十郎先生、堀田固功先生、本儀みどり先生、牧野  
 信彦先生、山本透先生、木原敬吉先生、渡部記安先生、長  
 窪専三先生、萩原元昭先生、大谷達之先生

職員OB

栗原敏武事務局長、安蔵幸造広報部長、遠藤哲郎図書館  
 課長、昆哲就職部長、木多見光男就職課長

職名は在職当時のもの



山本透先生 大石悠二先生 牧野信彦先生



鈴木儀十郎先生 安蔵幸造氏 昆哲氏



村田貞雄先生 栗原敏武氏 新井正彦先生

### 【学長表彰 - 土光杯鈴木貴久さん - (大学)】

平成17年2月10日、鈴木貴久さんの功績を称え、学  
 長より表彰状と記念品が授与されました。

前号でもお知らせしたとおり、鈴木貴久さんは第12  
 回土光杯全日本学生弁論大会において最優秀賞を受賞  
 しました。その日頃の研鑽と他の学生の模範となる行  
 為に対し敬意を表して、学長より表彰されました。

表彰式には、鈴木貴久さんの指導に尽力された篠田  
 豊先生と剣持隆先生も出席されました。



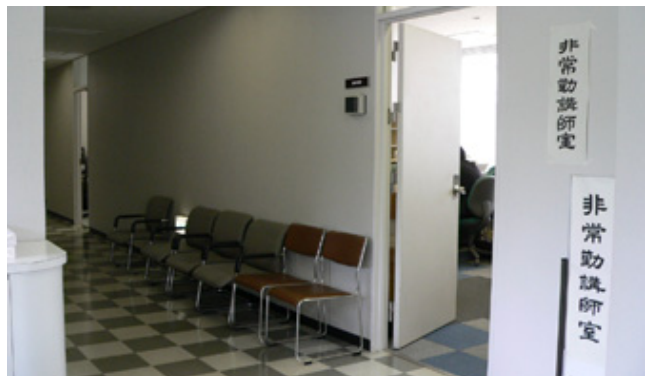
篠田豊先生 鈴木貴久さん 剣持隆先生

鈴木さんはゼミでは剣持隆先生の指導を受けている  
 他、「マスコミ自主講座」で篠田先生の指導を受けてい  
 ます。土光杯出場前は、篠田先生によるメモリアル  
 ホールで実際の弁論大会を模しての指導も行われたと  
 か。彼の最優秀賞は、先生方の日頃の熱心な教育指導  
 の賜物と言って過言ではないでしょう。

### 【非常勤講師室がA棟2階に移動】

平成17年4月から非常勤講師室はC棟1階からA棟  
 2階に移りました。元電算機センターの部屋を非常勤  
 講師室に、隣の部屋にはA棟6階の共同研究室を移し  
 ました。また、非常勤講師の先生方のメールボックス  
 はA棟2階のロビーに移動しています。

元の非常勤講師室には、大学学生部と留学生セン  
 ターが設置されました。大学学生部のあんしん生活サ  
 ポート窓口の担当者と留学生センターの受付係がいま  
 す。



右側 奥が共同研究室 手前が非常勤講師室



## 平成16年度就職状況

## 【江戸川大学】

## 平成16年度卒業生(全体)

項目	計	人社	マスコミ	環境	経社
在籍者数	484	129	164	94	97
就職決定者	273	63	99	43	68
進路区分					
進学	29	9	7	10	3
自営	13	5	3	2	3
アルバイト	25	10	8	4	3
家事手伝い					
公務員志望	9	3	2	2	2
その他※	23	6	10	6	1
未定※※	71	22	25	16	8
休学者	4	1	3	0	0
留年者	37	11	6	11	9
進路決定率	85%	83%	85%	83%	92%

## 【江戸川短期大学】

## 平成16年度卒業生

項目	男	女	計
卒業生数	22	119	141
就職希望者数	8	77	85
就職せず			
進学			
四大	2	4	6
留学	0	2	2
専門	3	7	10
その他	9	29	38
就職内定者数	6	72	78
就職内定率	75%	94%	92%

(平成17年3月31日現在)

## 平成16年度卒業生(男子学生)

項目	計	人社	マスコミ	環境	経社
在籍者数	361	98	100	77	86
就職決定者	205	51	62	31	61
進路区分					
進学	19	5	4	9	1
自営	11	4	2	2	3
アルバイト	18	8	5	3	2
家事手伝い					
公務員志望	9	3	2	2	2
その他※	14	2	6	5	1
未定※※	50	16	12	14	8
休学者	3	0	3	0	0
留年者	36	11	6	11	8
進路決定率	86%	84%	88%	82%	91%

## 平成16年度卒業生(女子学生)

項目	計	人社	マスコミ	環境	経社
在籍者数	123	31	64	17	11
就職決定者	68	12	37	12	7
進路区分					
進学	10	4	3	1	2
自営	2	1	1	0	0
アルバイト	7	2	3	1	1
家事手伝い					
公務員志望	0	0	0	0	0
その他※	9	4	4	1	0
未定※※	21	6	13	2	0
休学者	1	1	0	0	0
留年者	1	0	0	0	1
進路決定率	83%	81%	80%	88%	100%

資格取得希望者等

就職活動中、進路調査カード未提出者

(平成17年3月31日現在)

## 平成17年度入試結果

## 【江戸川大学】

## 1年次

学科	定員	志願者	合格者	入学者
人間社会学科	120	255	200	128
(内) 留学生		13	3	2
マス・コミュニケーション学科	145	254	230	159
(内) 留学生		21	10	10
環境デザイン学科	90	93	89	74
(内) 留学生	5	20	17	16
経営社会学科	100	264	168	140
(内) 留学生		44	14	13
計	455	866	687	501

## 3年次編入

学科	定員	志願者	合格者	入学者
人間社会学科	若干	6	4	4
(内) 留学生				
マス・コミュニケーション学科	若干	4	2	2
(内) 留学生				
環境デザイン学科	10	3	1	1
(内) 留学生		1		
経営社会学科	若干	5	1	1
(内) 留学生		1		
計		18	8	8

## 【江戸川短期大学】

## 1年次

学科	定員	志願者	合格者	入学者
文化コミュニケーション学科	150	113	110	105
(内) 留学生		9	7	7

## 総合情報図書館

平成16年度大学後援会よりのご寄贈により、図書館の受け付けカウンターがリプレイスされました。またこれに合わせて、B棟1階の図書館入り口付近に案内サイン等も合わせて設置されました。



手前左側が入館ゲート 正面が新カウンター

新しいカウンターは従来のものと違い、U字型に大きく張り出すものとなっています。旧来のカウンターでは、職員が図書館玄関を見にくい構造になっていたため、入館証を持たない利用者(地域住民や、学生証を忘れた利用者など)が入り口で立ち往生するなど適切なものではありませんでした。

新しいカウンターでは、職員が玄関にすぐ目を向けられる位置に常駐することとなり、こうした問題に対応が可能となりました。ことに平成17年度より流山市との相互利用協定が結ばれたことにより、学外利用者の登録数が増えています。新しいカウンターにより、こうした学外利用者や、入館証を持たない利用者へも素早く対応できます。一層使いやすくなった図書館を、今後も積極的にご利用下さい。

## エクステンションセンター

江戸川大学「柏教室」は、教職員の皆様のご協力をいただき、この春で開設2年目を迎えることができました。開設1年目の平成16年度は、春季4講座、夏季7講座、秋季8講座、冬季9講座、及び2月の開設2周年記念特別講座と、合計29講座からのスタートとなりました。

そのなかでも昨今の激動する社会情勢の影響を受け、中東問題(大石悠二教授)、世界情勢(篠田豊教授)、中国経済(大石悠二教授)といった、社会情勢の解説講座は人気がありました。

また、中国語会話(武ジェティン先生)は面倒見の良い授業振りが大変喜ばれて、入門編の受講生はすでに中級編に進まれています。

今年の夏には中国人の先生(孫勉先生)を招聘して、

新たな入門講座を開設する運びになっています。

速読講座(奥田昭夫講師)は、30名の募集に60名以上の応募があり、講師を口説き落として2班に分けて講義をしていただきました。この夏には、短大の宮崎孝治助教授にご登場いただき、いよいよ中級編へと歩を進める予定です。

その他、CAD(天野徹助教授)や、パソコンによるビデオ編集(向仲顯教授、詹萍助教授)のようなパソコン講座も好評です。映画講座(市川昌特任教授)は、柏教室の充実したオーディオ機材を駆使しながら、映画の中に描かれた様々な人生模様を解説していただき、喜ばれています。

江戸文学(佐藤毅短大教授)、短歌講座(下平武治短大教授)にもご登場いただきましたが、駒木キャンパス時代からの熱心な受講生もいて、教室があふれるほどの盛況でした。

本年2月には、柏市出身で、本学客員教授の谷沢健一氏をお招きして「新しい時代を迎えるか?プロ野球」という開設2周年記念講座を開催いたしました。



中央 谷沢健一氏

昨年のプロ野球界は、近鉄・オリックス両球団の合併話に端を発して、プロ野球選手団のストライキ騒動などの大激震に見舞われました。谷沢講師は自身の中日球団のプロ野球現役時代のみならず、現在の野球評論家としての人脈を通しての幅広い活動から得られた情報をもとに、これからのプロ野球界を楽しく、豊かなものにしていく処方箋を披露していただき、好評でした。

センターでは、より一層楽しく、実りのある講座を充実させ、市民の皆様に愛される江戸川大学「柏教室」を目指して参ります。教職員の皆様、開設2年目もご協力下さい。よろしく願います。

学報は、学内広報誌ではありませんが、変わり行く本学の歴史を記録していくことも目的としています。今回から項目立てをシンプルに、内容を充実させました。K・I

江戸川大学・江戸川短期大学学報第19号

平成17年5月1日発行

編集・発行 江戸川大学・江戸川短期大学事務局総務課  
〒270-0198 千葉県流山市駒木474 TEL.04-7152-0661(代)